



2021年5月24日

各 位

会 社 名 株式会社三栄コーポレーション
代表者名 代表取締役社長 小林 敬幸
(JASDAQ・コード 8119)
問合せ先 総務部長 新井 三郎
(TEL 03-3847-3500)

剰余金の配当(期末配当)および配当予想に関するお知らせ

当社は、2021年5月24日開催の取締役会において、下記のとおり、2021年3月31日を基準日とする剰余金の配当(期末配当)、および2022年3月期の配当予想について決議しましたので、お知らせいたします。

記

1. 期末配当の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (2021年2月5日公表)	前期実績 (2020年3月期)
基準日	2021年3月31日	同左	2020年3月31日
1株当たり配当金	10円00銭	10円00銭	50円00銭
配当金総額	23百万円	—	117百万円
効力発生日	2021年6月14日	—	2020年6月30日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

【理由】

下記剰余金の配当等の決定に関する方針に基づき、期末配当につきましては、直近の配当予想のとおり1株当たり10円00銭とすることを決定いたしました(中間配当10円と合わせて年間配当は20円)。

① 利益配分に関する基本方針

当社グループは、株主の皆様に対する適切な利益還元を経営の重要課題の一つと位置付けております。また、将来の事業展開や不測の事態に備えて、内部留保による財務体質の充実に努め、経営基盤の強化を図るとともに、株主の皆様に対する配当につきましては、当社グループの財政状態、今後の業績動向や資金需要などを総合的に判断し決定することとしています。

② 配当決定に関する基本方針

当社グループは、100年企業を目指すため、取締役会において、『随縁の思想』を新たに企業理念として決議いたしました。『随縁の思想』とは、縁に随って出会った人々がお互いに助け合うことを大切にする考え方で、当社創業時からの経営思想でもあります。この企業理念の下、当社との縁を紡がれた株主の皆様への配当は、株主の皆様が安心して当社株式を長期保有していただけるよう、可能な限り継続的に実施することとしています。

なお、剰余金の配当等の決定機関は、定款に定めるとおり取締役会に授権されております

2. 2022年3月期の配当予想の内容

	年間配当金(円)		
	第2四半期末	期末	合計
前回発表予想 (2021年5月14日)	未定	未定	未定
今回発表予想 (2022年3月期)	10円00銭	10円00銭	20円00銭
当期実績			
前期実績(ご参考) (2021年3月期)	10円00銭	10円00銭	20円00銭

【理由】

本年5月14日に公表した決算短信において未定としておりました2022年3月期の配当予想は、連結業績予想などを総合的に勘案し、1株当たり年間20円00銭(中間配当10円、期末配当10円)とさせていただく見込みです。

以 上